

2022 年 5 月 31 日
株式会社アマダマシナリー

鉄骨・鋼材加工向けファイバーレーザーマシン 「LC-VALSTER-9225AJ」を販売開始 (パルスター)

鋼材・鉄骨加工向けラインナップを拡充 2.5m×9.2mの板材を加工可能に



LC-VALSTER-9225AJ

株式会社アマダマシナリー(神奈川県伊勢原市、代表取締役社長:川下 康宏)は、6月3日より鉄骨・鋼材加工用の高速ピアス加工と高品位切断加工を実現するファイバーレーザーマシン「LC-VALSTER-9225AJ」の販売を開始します。本マシンは鋼材・鉄骨加工市場に向けて最大2.5m×9.2mの板材の切断加工に対応したアマダグループ最大クラスのファイバーレーザーマシンです。

昨年11月、アマダマシナリーは、鋼材・鉄骨加工市場に向けて大板材や厚板材の加工に適したファイバーレーザーマシン「LC-VALSTER-AJ シリーズ」を発表、2022年4月より販売開始しました。これまで本シリーズで加工できる最も大きな板材は、国内鉄骨・鋼材加工市場で比較的ニーズが高い2.5m×6.2mでしたが、新たに2.5m×9.2mサイズの板材が加工可能なマシンをラインナップします。従来よりも大きな板材の加工が可能になったことにより、橋梁や大型建機、船舶等の大きな部品・カバーなどの加工において、より力を発揮できるようになりました。

「LC-VALSTER-9225AJ」は10kWの高出力発振器の搭載により高速・高品位加工を実現するとともに、アマダグループの最先端の加工支援技術やIoTを駆使した、誰にでも使いやすいマシンです。中厚板の大板材を扱う鋼材加工の現場が抱える、少子高齢化等に伴う人手不足や短納期化、材料特性による加工マシンへの負担、粉塵環境の改善などの課題を解決します。

アマダマシナリーは鋼材・鉄骨加工市場に向けて、今後も積極的にファイバーレーザーマシンを開発し、さらなるお客さま課題の解決と業界の活性化に貢献いたします。

■「LC-VALSTER-9225AJ」主な特長

1. 中厚板の大板切断向けに特化したファイバーレーザにより高速・高品位加工を実現

10kW の高出力発振器と「モードコンバーター」を組み合わせることで、高速ピース加工と高品位加工を併せて実現します。大板材用のパレット上でも、俊敏に軸移動が行えるフライングオプティクス方式（光走査式）を採用することで加工時間を短縮し生産性の向上を実現します。

2. フルパーテーションにより作業環境の改善、安全性の向上を実現

加工マシン本体に保護を目的としたガードポストとロバストガードを装備することで、中厚板の作業環境に対応します。

加工領域は、フルパーテーション構造を採用することで、粉塵の飛散を防止するとともに、エリア分割集塵により集塵効率を最大化、騒音低減にも効果があり、クリーンな作業環境を確保します。パーテーションは側面と天井が一体となったテレスコカバータイプを採用することで、本体側での作業性を大幅に向上しました。

また、外段取り化できる自動印字・マーキングは人為的なミスの軽減のみならず、作業者の安全性を飛躍的に高めます。

3. 好評を博しているアマダグループ独自の制御技術と保守システムを搭載

最新の NC 装置「AMNC 3i Plus」を搭載し、さらなる安定加工を追求するための最先端の支援機能「LIS（レーザ・インテグレーションシステム）」により止めない加工を支援します。工数がかかる始業前点検の自動化や、加工不良による自動復旧を実現し、ダウンタイムゼロを目指します。これにより生産性が大幅に向上し、作業練度によるバラツキを低減します。

また、アマダの IoT「V-factory」により、加工マシンの稼働・保守の状態をリアルタイムに見える化し、お客さまのマシンとアマダグループをつなぐことでマシン稼働率の向上をサポートでき、工場における課題の顕在化にもつながり、経営に役立ちます。

■ マシン仕様

		LC-VALSTER-9225AJ
定格出力	W	10000
発振方法		LD 励起 Fiber レーザ
NC 装置		AMNC 3i Plus
最大加工寸法 (X x Y)	mm	9200×2580
最大積載量	kg	5970
パスライン	mm	940
早送り速度 (X/Y/Z)	m/min	120×120×80
加工送り速度(最大指令可能速度)	m/min	0～120
マシン寸法 (LxWxH) (本体のみ/LST 仕様機)	mm	13690 / 23225×4225×2780
マシン質量(本体のみ/LST 仕様機)	kg	19300 / 32300

- ◆ 販売開始時期 2022 年 6 月
- ◆ 年間販売目標 10 台／年
- ◆ 販売価格(税別) LC-VALSTER-9225AJ 2 億 3 千万円※

※10kW シャトルテーブル LST-9225 仕様、

アマダグループの IoT ソリューション 「V-factory」稼働保障を含みます

※本リリースに記載されている情報は、予告なしに変更される可能性があります。予めご了承ください。

ユーザー向け 実機見学会のご案内

6 月 3 日(金)～9 月 17 日(土) 毎週金曜日と土曜日 午前 10:00～11:30、午後 14:00～15:30

株式会社 アマダ富士宮テクニカルセンターにて実機見学会を開催します。

出席をご希望のお客さまは(株)アマダマシナリー鋼材レーザ営業部 TEL 0463-96-3355 まで

お問い合わせください。